

感染再拡大の早期探知のためのモニタリング検査の実施

【目的】

- 無症状者に焦点を当てたPCR検査等（モニタリング検査）を実施
- SNS等のデータや行政検査・民間検査機関のデータも活用し、予兆や感染源を早期探知、感染再拡大を防止
- 専門家や自治体等の意見も踏まえ、気になる変化等が見られた場合には、例えば関係者への聞き取り調査や、業種やエリアを特定したより重点的な検査など機動的に対応

【実施場所】

- 有識者の意見を踏まえ、比較的感染リスクの高い事務所・作業所、寮、大学、空港等の場所を中心に実施
- 地域の実情を把握している自治体からの提案を踏まえ、実施場所を決定

【対象地域】

- 2月22日からモニタリング検査を開始し、14都道府県（北海道、宮城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、岐阜県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県、沖縄県）で実施

【検査結果及び分析結果】

- 検査結果及び分析結果については内閣官房HPにて公表
 - 都道府県別での直近3週間の陽性率
 - 年代別の直近3週間の陽性率

